

米雇用統計を受け、ドル円は一時 123 円台を回復

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 4 月 4 日

前営業日の市況

ドル円は安値圏 121.77 で寄り付くと、クロス円が上昇するなか、122 円台後半まで上昇した。だが、その後は 3 月の米雇用統計を控え、122 円台半ばを挟んで方向感に乏しく推移した。米雇用統計は、労働需給のひっ迫と賃金上昇が確認される結果となった。5 月 FOMC での 50bp の利上げ期待が高まるなかで、米長期金利が上昇。ドル買い圧力が強まり、ドル円は高値 123.03 まで上昇も、米長期金利が低下に転じるなかで、122.54 まで押し戻されて引けている。(齋藤)

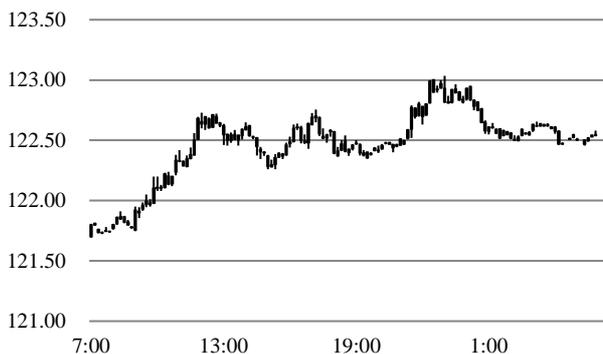
本日のポイント

米雇用統計では失業率が FOMC の長期均衡とする 4.0% からさらに下方に推移するなど、次回 5 月の 50bp 利上げとバランスシート縮小決定の判断を後押しする内容だった。一方、ISM 製造業景況指数が予想外に前月実績を下回ったため、米国債利回りは 2 年、10 年の逆転状態が鮮明となり、ドルは上値を重くした。雇用統計を受け、ドル円も一時は 123 円絡みまで上昇したが、結局 122 円台後半に押されている。原油価格が低下し、本邦期待インフレ率が低下しやすい地合いであり、円安圧力も幾分抑制された状態が続くとみられる。本日のドル円は 123 円台回復を意識しつつも、週末の上昇分を帳消しにするような動きに注意。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
122.20~123.20	1.0980~1.1080	134.80~136.00

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	121.77	123.03	121.76	122.54
EUR/USD	1.1074	1.1076	1.1028	1.1047
EUR/JPY	134.80	135.87	134.80	135.36
GBP/USD	1.3147	1.3147	1.3087	1.3115

	終値	(前日比)
日経平均	27,665.98	- 155.45
ユーロストック 50	3,918.68	+ 16.16
FTSE100	7,537.90	+ 22.22
ダウ工業	34,818.27	+ 139.92
ナスダック	14,261.50	+ 40.98
上海総合指数	3,282.72	+ 30.51
CRB 商品指数	293.18	- 2.00
WTI 原油先物	99.27	- 1.01
金先物	1,923.70	- 30.30
VIX 指数	19.63	- 0.93

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.029%	0.001%	0.225%	0.005%
独国債	-0.068%	0.006%	0.555%	0.007%
米国債	2.459%	0.122%	2.385%	0.044%
英国債	1.374%	0.022%	1.608%	-0.002%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.004%	+ 0.016%
ユーロ円金利先物	100.030 p	- 0.015 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02231%	+ 0.00026%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.33%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	0.5101%	+ 0.0279%
USD-LIBOR6ヵ月	1.48914%	+ 0.01928%
EURIBOR6ヵ月	-0.36200%	+ 0.00500%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.23190%	+ 0.00610%

※「米国 FF Rate」のみ as of 3月31日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年10月1日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年10月5日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	日経短観 大企業製造業業況 DI(1Q)	12	14
10:45	中	マークイット製造業 PMI(3月)	49.9	48.1
18:00	ユ	CPI(前年比、3月)	6.7%	7.5%
18:00	ユ	CPI(コア、前年比、3月速報)	3.1%	3.0%
21:30	米	非農業部門雇用者数変化(3月・万人)	49.0	43.1
21:30	米	失業率(3月)	3.7%	3.6%
21:30	米	平均時給(前年比)	5.5%	5.6%
23:00	米	ISM 製造業景気指数(3月)	59.0	57.1
23:00	米	建設支出(前月比、2月)	1.0%	0.5%

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
15:00	独	貿易収支(2月・億ユーロ)	101	33
18:00	ユ	生産者物価指数(前年比、2月)	31.7%	30.6%
23:00	米	製造業受注(前月比、2月)	▲0.6%	1.4%

時刻	地域	イベント
17:30	ユ	ポルトガル中銀センチノ総裁講演
18:45	ユ	スペイン中銀デコス総裁講演
20:00	ユ	アイルランド中銀マクルーフ総裁講演
22:05	米	シカゴ連銀エバンス総裁講演

時刻	地域	イベント
	ユ	ユーロ圏財務相会合
	ユ	欧州議会本会議(～7日)
18:05	英	ベイリーBOE 総裁講演
23:00	英	カンリフBOE 副総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係性を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。